

令和元年9月17日

Press Release

富山市
福祉保健部 保健所保健予防課
結核・感染症係
電話 428-1152 (直通)

腸管出血性大腸菌（O26^{オー}）感染症患者の発生について

このことについて、次のとおりお知らせします。

記

1 患者の発生状況

- (1) 患者 市内在住の女性（20歳代）
- (2) 経緯 9月 6日 夜、発熱を認めた
8日 下痢を認めた
11日 医療機関を受診し、内服処方を受けた この際検査を実施された
13日 腸管出血性大腸菌O26（VT1）感染症と診断された
- (3) 症状等 内服治療中であり、快方に向かっている。

2 患者及び感染源調査

- (1) 患者の喫食状況調査及び行動調査を実施
- (2) 患者の健康状況調査を実施

3 対応

- (1) 患者及び接触者に対し衛生教育を実施
- (2) 患者自宅等の消毒を指示

4 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況【参考】

別紙のとおり

予防対策について

- 食べ物は十分加熱しましょう
特に食肉については、生食を避け、中心部まで十分加熱するようにしましょう
- 手洗いと消毒を徹底しましょう（調理の際、食事の際、トイレの後など）
- 下痢等の症状がある場合は、速やかに医師の診察を受けましょう

【参考】

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況（患者数）

	2019年	2018年 同時期延べ数	2018年 総数
	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)
○157	10 (3)	9 (3)	10 (3)
○26	7 (本事例を含む) (5) (本事例を含む)	9 (4)	10 (4)
○182	1 (0)	0 (0)	0 (0)
○76	1 (0)	0 (0)	0 (0)
○87	1 (0)	0 (0)	0 (0)
○111	0 (0)	3 (2)	3 (2)
○118	0 (0)	1 (1)	1 (1)
○128	0 (0)	2 (0)	2 (0)
腸管出血性 大腸菌感染症 計	20 (8)	24 (10)	26 (10)